

	人身事故			犯 罪								
	発生件数	死 亡	重 傷	軽 傷	発生件数	凶悪犯	住宅対象 侵入盗	オートバイ・ 自転車盗	ひったくり	部品狙い・ 車上狙い	自動車盗	その他
7月	27件	0人	5人	29人	60件	0件	1件	23件	0件	6件	1件	29件
累計	253件	1人	20人	276人	492件	2件	22件	162件	0件	38件	3件	265件
前年同月までの 累計との比	8件	0人	10人	7人	126件	1件	16件	78件	0件	12件	-4件	23件

私立高等学校等 授業料補助制度

補助対象者 令和5年10月1日（基準日）に市内に住所を有しており、次の補助対象生徒の授業料を負担する人

補助対象生徒 ▼基準日に私立高等学校または専修学校（修学年限が3年以上の高等課程に限る）に在籍している生徒▼19歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある生徒

補助を受けられない生徒 ▼刈谷市奨学会の奨学金を受けている生徒▼各学校の特待生で授業料の納付を全額免除されている生徒▼専攻科または別科に在籍している生徒▼国県の授業料補助対象生徒のうち、当該年度の授業料の額が、国県が実施する補助額と同額である生徒▼事業主などが設置した職業訓練施設で訓練を受ける生徒

補助金額 1学年度につき年額2万5千円以内
申 10月2日（月）から31日（火）までに、申請書兼請求書（各学校で配布、市HPでダウンロード可）を郵送または直接、学校教育課（〒448・8501 刈谷市役所）へ。

※学校がとりまとめる場合は、学校指定の申請期日までに学校へ。

※県外の学校（拠点校が県外

にある、学校から申請書の配布がない通信制課程を含む）に在籍している人は、10月1日現在の在籍等証明書（市HPでダウンロード）も併せて提出してください。

学校教育課（☎62・10035）

1006139

薬のななし子育て講話

時 10月18日（水）10時～11時
場 総合健康センター
講 薬剤師
対 令和2年4月～5年9月生まれの子と保護者
定 20組（先着順）
申 10月3日（火）8時30分から、LINEもしくは電話（23・8877）で保健センターへ。

乳幼児の耳の聞こえを心配している保護者のみなさんへ

子どもの耳の聞こえに少しでも疑問を抱いたら、岡崎聾学校の教育相談・乳幼児教室へ相談してください。産科などで出生時に実施している新生児聴覚スクリーニングの相談にも応じています。

時 平日8時30分～17時
申 電話（05564・45・2830）、FAX（05564・45・6248）またはEメール（ppp@okazaki-sd.aichi-c.ed.jp）と
立岡崎聾学校へ。

福祉・介護

ふくし実践2Dayカレッジ

時 ①10月28日（土）、②11月4日（日） 9時30分～12時30分（全2回）
場 市民ボランティア活動センター

内 障害当事者の生活や思いを知り、障害の特性や福祉を学ぶことで、福祉への理解を深め、ボランティアを始める一歩となることを目的とした講座です。両日とも受講した人には修了証を授与します。

講 ①アイ・フレンドサークル（点字）、視覚障害者ガイドボランティアひまわりの会（点字・ガイド体験）、②あゆみの会（車いす）、市ろう者協会（手話）
対 市内在住、在勤または在学の15歳以上の人（中学生は除く）
定 25人（先着順）
申 9月19日（火）から10月13日（金）までに、電話（62・6676）、FAX（25・25566）、Eメール（cc:kyogikai@kaiyash.jp）またはかりや衣浦つながるネットで社会福祉協議会事業推進課へ。

文字通訳を学ぼう

参加サポート講座

時 11月7日（火） 9時30分～11時30分
場 無料体験コース

内 耳の不自由な人に話の内容を文字で伝える要約筆記を紹介いたします。

◆手書きコース（全6回）
時 11月7日（火）・17日（金）・24日（金）・12月5日（火）・8日（金）・15日（金） 9時30分～11時30分
場 手書きでの伝え方の基礎知識の習得、実習
料 500円
場 心身障害者福祉会館
対 市内在住、在勤または在学の12人（先着順）
定 12人（先着順）
申 9月29日（金）（必着）までに、講座名、希望コース、住所、氏名（フリガナ）、電話番号、メールアドレス、勤務先または学校名、託児を希望する人（先着7人）は子どもの名前（フリガナ）・性別・生年月日をハガキ、FAX（24・3481）またはEメール（syuwa@city.kaiyag.jp）で福祉総務課（〒448・8501 刈谷市役所）へ。

健康・医療

長引く咳は結核かも!?
～年1回は胸部X線検査を受けましょう～

衣浦東部保健所管内では、令和4年に新たに50人が結核と診断され、そのうちの約6割は60歳以上でした。

しかし、働き盛りの世代での発病もあり、油断は禁物です。2週間以上咳や痰などの症状が続く時には、必ず病院を受診しましょう。年1回は職場健診や住民健診などで胸部X線検査を受け、バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動など、規則正しい生活を心がけましょう。

乳児には結核の予防接種（BCG）があります。市の案内に従い、1歳までに受けましょう。

衣浦東部保健所では結核に関する相談・支援をしています。

問 衣浦東部保健所健康支援課（☎21・93338）

